



### マンモス校対策に向けた 体制強化について

自由民主党 中川 弘

**問** 人口急増に伴い文部科学省が過大規模校とする31教室を大きく超える小中学校がこの数年のうち複数誕生する。学習指導要領の改訂時期でもあり学校運営に関するこれらの調査研究を行うために学校教育部の体制を強化すべきではないか。

**答** 学校教育部長 教育総務課は、新設校の開校準備および既存校の整備等に対応するための組織強化として施設整備室の課への昇格および職員の増員、学校教育課は、新市街地区の児童生徒数の増加および字変更などに対応するため学務係の職員の増員、指導課も新学習指導要領および教育相談件数の増加などに対応するため職員の増員を要望しています。

全体で5名増員を要望しており、今後関係部局との協議、調整を図っていきたく考えています。

**市長** 前向きに調整をしたいと思いますが、県の指導課指導主事2人は県の教育委員会になりますので、県との調整を教育委員会にってもらうという事になります。

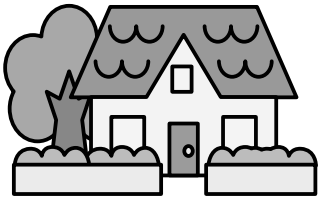


### 障がい者共同生活 援助施設の進捗について

流政会 青野 直

**問** 流山市は障がいを持った子の親亡き後の不安解消に取り組んできた。今回、障がい者サービ事業所が整備するグループホーム(共同生活援助施設)2棟定員20名で計画されている。保護者の期待も非常に大きい。計画概要と進捗を問う。

**答** 健康福祉部長 平成29年7月に千葉県から法人に対し、国庫補助が不採択になった旨の内示があり理由を確認したところ、平成29年度当初予算の配分は、相模原市の事件を受け、施設の安全対



算化も必要と考えており、流山市の整備も採択の対象として検討したい旨の内容でした。市としては、今後国庫補助金の採



### 上下水道事業の 健全経営について

市民クラブ 森田 洋一

**問** 給水申込金増加による営業外収益は増加傾向にある。当初経営戦略案と実体の乖離はどうか。下水道事業の独立採算制を経営戦略上どう考えるか。流域下水道事業の負担金値上げをしないように千葉県に働きかけるべきではないか。

**答** 上下水道事業管理者 給水申込金増加は、水道事業経営戦略で平成29年度がピークとなっており、ここ数年想定以上に増加しているのが現状です。毎年水道事業経営戦略による数値と実績との比較を検証し、経営戦



### 食品ロス削減について

公明党 野村 誠

**問** 名古屋市では「もったいない」を「ありがたう」に、を合言葉にフードドライブの拠点を開設し、集まった食料品を生活用弱者や福祉施設などに無料で届けるサービスを行っている。本市も支援する取り組みをすべきと考えるがどうか。

**答** 健康福祉部長 市では、「くらしサポートセンターユーザー」と「流

品」の寄附を受け付け、生活困窮者へ提供するとともに、ユーザーへも提供し、相互の連携を図っています。活動内容に関して



### 過大規模校ではなく 学校の適正配置を

日本共産党 乾 紳一郎

**問** 平成3年の「教育施設配置基本方針」は新線沿線地区に5小3中を新設するとしていたが1小1中にとどまった経過を問う。平成35年度にはTX沿線地域はマンモス校ベルト地帯(7校)となるが、市長はこれを望ましいと考えているのか。

**答** 教育長 平成9年7月、学校の配置等のあり方を再度精査し、その結果、現有施設の効率的利用と財政面を考慮し、小学校2校、中学校1校を基本とする施設整備方針



### 火葬施設の拡充を

日本共産党 植田 和子

**問** 火葬施設が混雑で1週間も待たされるといふ市民の声があるが、この事態をどう考えるか。丁寧に申す、人間の尊厳を守る問題として考えるべきではないのか。他自治体と共同して公営斎場運営費の支援を国に求めるべきと考えるがどうか。

**答** 総合政策部長 東葛中部地区総合開発事務組合では、今年度火葬炉を3基増設する工事を予定

しては、「広報ながれやま」や「福祉だより」へ掲載し、市民、事業者へ周知を図っていきたく考えています。

8月25日	江戸川新橋建設促進協議会総会(三郷市)
10月12日	千葉県市議会議長会定例総会(千葉市)
11月2日	北千葉広域水道企業団運営協議会(松戸市)
11月13日・14日	東葛都市議会連絡協議会県外視察(新潟県長岡市・新潟県見附市)



### 学区編成は教員、保護者、 地域と十分な協議を

日本共産党 徳増 記代子

**問** 学区について、①児童生徒の友人関係や地域との関わりを考慮し、教員や保護者、地域と十分協議し決定すべきではないか。②新設小学校は学級規模や設置場所から、通学距離が長くなるのではないかと懸念しているのか。

**答** 教育長 流山おおたかの森駅から建設候補地まで歩いてみました。私は十分通える範囲であると認識しています。学区編成については、



### 電子母子手帳の 早期導入を!

公明党 戸辺 滋

**問** 核家族化等で子育てに不安を感じる親への支援策として、また母子の健康維持・増進を図るものとして、電子母子手帳は有効であると考えます。ICTの普及や子育て世帯の急増に鑑みると、早急に導入すべきと考えますが、見解を伺います。

**答** 健康福祉部長 市としては、現段階において導入するという見解には至っていませんが、近隣で既にアプリを導入している柏市を視察するなど、より具体的な情報を収集していきたいと考えています。また、10月から開始す